



せんだん

【学校教育目標】自ら気づき、考え、判断し、
主体的に行動する児童の育成

第12号 令和8年2月5日 校長 松尾信広

インフルエンザにご注意ください。猛威を振るっています！

まずもって、ご家族の皆様、体調はいかがですか。二里小学校では1月の1年生の学級閉鎖に引き続き、現在2年生も閉鎖しているところです。本日の本校の欠席者数（出席停止を含め）は29名で、うち20名にインフルエンザBの診断がおりています。

「佐賀県感染症情報センター」の県内インフルエンザ状況によりますと、「2026年第5週（1/26～2/1）の患者報告数は753名（A型175名、B型561名、型不明17名）で、定点当たり報告数は増加しました。流行発生警報は継続中です。手洗いや咳エチケット（適切なマスクの使用など）、こまめな換気などの基本的な感染対策を行い、感染予防に努めましょう。受診される際は事前に医療機関に連絡し、マスクを着用しましょう。」とのこと。

今後も拡大する恐れがありますので、保健だより12・1月号を再度ご覧になり、ご家庭での予防対策をお願いします。体調が悪いときは無理をせずに病院を受診して、ご家庭でゆっくり休ませてください。学校でも、手洗いやマスク着用、手指消毒等の指導・呼びかけをしていきたいと思ひます。



ランニングフェスティバルの応援、ありがとうございました！



去る1月30日（金）に「二里小ランニングフェスティバル2025」を開催しましたところ、大変多くの保護者・ご家族・地域の方々に応援に来ていただきました。誠にありがとうございました！出張と重なってしまい、どうしても参加できなかったのも、この場をお借りして御礼申し上げます。ランフェスに向けて昼休み終わりにジョギングタイムを、また体育の時間にも試走を兼ねて走る練習を行ってきました。子ども達はとて**一生懸命**で、自分なりの目標に向けて頑張っていました。当日もよい天候に恵まれて、皆様の大応援の中、本当によく**走り切る**ことができた先生方から聞いています。二里小の子ども達の**エネルギー**とやる気は素晴らしいです！来年度は更により大会となるよう、子ども達と一緒に体力づくり、大会づくりに励んでいきたいと思ひます。

2月2日に全校朝会をオンラインで行いました。

この日の体育館は2℃くらいしかありませんでしたので、インフルエンザ予防と寒さ対策でオンライン全校朝会としました。ICTの進歩のおかげで、有効活用できています。今回私からは、「**危険予測**」についての話をしました。**危険予測能力**とは、生活環境などに潜む危険の兆候を**事前に察知**し、事故やトラブルを未然に防ぐために**行動する能力**です。子どもにとっては、小さな痛みや失敗の経験を積むことで、徐々に**リスクを認識する力**を育むことになるかと思ひます。しかし、わざわざ危険にさらすことはできませんので、「もし～だったらどうなるか」という質問をして想像してもらうことにしました。「床に水筒が落ちている」「トイレから走って教室に戻る」「傘を横に持つ」「駐車場でボールを蹴る」「ポケットに手を入れて歩く」という生活場面で、**次に起こる危険な出来事は何か**問いかけました。どんな答えをもったでしょうか。これまでの経験を生かし、これから経験を積みながら、自分で**考え、選択し、行動**できる人に育ててほしいと思ひます。

支援員さんの入れ替わりがありましたのでご紹介します。



昨年11月より、〇〇〇の支援員さんにひと月ずつ入れ替わりで来ていただいています。1月は、〇〇支援員さんにお世話になりました。〇〇支援員さんは、以前二里の放課後児童クラブにお勤めだったこともあり、子ども達に優しく寄り添っていただきました。本当にお世話になりました。2月は〇〇支援員さんに来ていただいています。どうぞよろしくお願ひします。

*名前等は個人情報のためホームページには掲載しませんので、〇〇と表記させていただきます。